

令和7年度障害者ピアサポート研修事業 研修の参加にあたっての留意事項（共通版）

受講を希望する方は、受講申込をされる前に、
必ずすべてのスライドをお読みください

兵 庫 県

内容

- ① ピアサポートとは
- ② 研修申込～修了証書交付までの流れ
- ③ 令和7年度の研修概要
- ④ カリキュラムについて
- ⑤ 受講における注意事項
- ⑥ 合理的配慮について

① ピアサポートとは

「ピア」・「ピアサポート」とは

- 「ピア」とは、仲間、同輩、対象者という意味です。
- 「ピアサポート」とは、自ら障害者疾病の経験を持ち、その経験を活かしながら、他の障害や疾病のある障害者の支援を行うことです。
- ピアサポートは、同じ課題や環境を体験する人が、その体験からくる感情を共有することで、安心感や自己肯定感を得られることをいいます。

② 研修申込～修了証書交付までの流れ

研修申込～修了証書交付までの流れ

受講申込



受講確定通知



基礎研修の受講・修了



基礎研修修了証書の交付



専門研修の受講・修了
*基礎研修修了者のみ



専門研修 修了証書の交付



フォローアップ研修の受講・修了
*専門研修修了者のみ



フォローアップ研修修了証書の交付

研修申込～修了証書交付までの注意事項

- 各研修の終了後（各研修の2日目）に、修了証書を直接交付します。
- 専門研修は基礎研修修了者のみ受講できます。フォローアップ研修は専門研修修了者のみ受講できます。

③ 令和 7 年度の研修概要

令和7年度の研修の概要について ①

- 日 程

基礎研修：令和7年9月9日（火）～10日（水）

専門研修：令和7年11月5日（水）～6日（木）

フォローアップ研修：令和8年1月～3月に実施

- 実 施

一般社団法人兵庫県相談支援ネットワーク（兵庫県委託事業）

- 会 場

加古川市総合福祉会館

（〒675-8577兵庫県加古川市加古川町寺家町177-12）

令和7年度の研修の概要について ②

- 受講料

3, 0 0 0 円（テキスト代）

※基礎研修と専門研修を合わせた金額です。

受講者都合により、欠席となった場合も、返金はありません。

- 定 員

ピアサポーター、管理者等を合わせて、6 0 名程度

- 受講決定通知

令和7年8月中旬に受講決定通知を送付

研修のカリキュラムについて

- 基礎研修 : 2日間で、計440分
 - 専門研修 : 2日間で、計540分
 - フォローアップ研修 : 2日間で、計540分
-
- ※ 原則、遅刻・欠席・途中退席は認められません。
 - ※ 指定するカリキュラムの受講を満たさない場合、修了証書を交付しないことがあります。
 - ※ 障害や疾病等により、受講に不安がある方は、申込の前にその旨をご相談ください。

基礎研修Ⅰ日目（200分）

【参考】
昨年度のカリキュラム

11:00～11:15		オリエンテーション・自己紹介
11:15～11:45	講座Ⅰ	ピアサポートの理解
11:45～12:45		昼休憩
12:45～13:45	演習①	グループワーク
13:45～14:00		休憩
14:00～15:10	講座Ⅱ	ピアサポートの実際・事例
15:10～15:25		休憩
15:25～16:05	演習②	グループワーク
16:05～16:15		事務連絡

基礎研修 2 日目（240分）

【参考】
昨年度のカリキュラム

10:00～10:10		事務連絡
10:10～10:50	講座 3	コミュニケーションの基本
10:50～11:05		休憩
11:05～12:05	演習③	グループワーク
12:05～13:05		昼休憩
13:05～13:45	講座 4	障害福祉サービスの基礎と実際
13:45～14:05	演習④	グループワーク
14:05～14:20		休憩
14:20～14:50	講座 5	ピアサポートの専門性
14:50～15:00		休憩
15:00～15:50	演習⑤	グループワーク
15:50～16:00		事務連絡

専門研修Ⅰ 日目（300分）

【参考】昨年度のカリキュラム

10:00～10:10		事務連絡	
10:10～10:40	講座Ⅰ	基礎研修の振り返り	
10:40～10:50		休憩	
10:50～11:30	講座Ⅱ	ピアサポーターの基礎と専門性	
11:30～12:35	演習①	グループワーク	
12:35～13:35		休憩	
13:35～14:15	講座Ⅲ	ピアサポートの専門性の活用	
14:15～14:45	演習②	グループワーク	
14:45～15:00		休憩	
15:00～15:40	講座Ⅳ	関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際	ピアサポートを活用する技術と仕組み
15:40～15:50		休憩	
15:50～16:30	演習③	グループワーク	グループワーク
16:30～16:40		休憩	
16:40～17:00	演習④	全体共有	
17:00～17:10		事務連絡	

専門研修 2 日目（240分）

【参考】昨年度のカリキュラム

10:00～10:10		事務連絡	
10:10～10:40	講座 5	ピアサポーターとしての働き方	ピアサポーターを活かす雇用
10:40～10:50		休憩	
10:50～11:30	演習⑤	グループワーク	グループワーク
11:30～12:30		昼休憩	
12:30～13:00	講座 6	セルフマネジメントとバウンダリー	
13:00～13:10		休憩	
13:10～13:50	演習⑥	グループワーク	
13:50～14:05		休憩	
14:05～14:45	講座 7	チームアプローチ	
14:45～14:55		休憩	
14:55～15:55	演習⑦	グループワーク	
15:55～16:10		クロージング・修了式	

⑤ 受講における注意事項

「講義」における注意事項

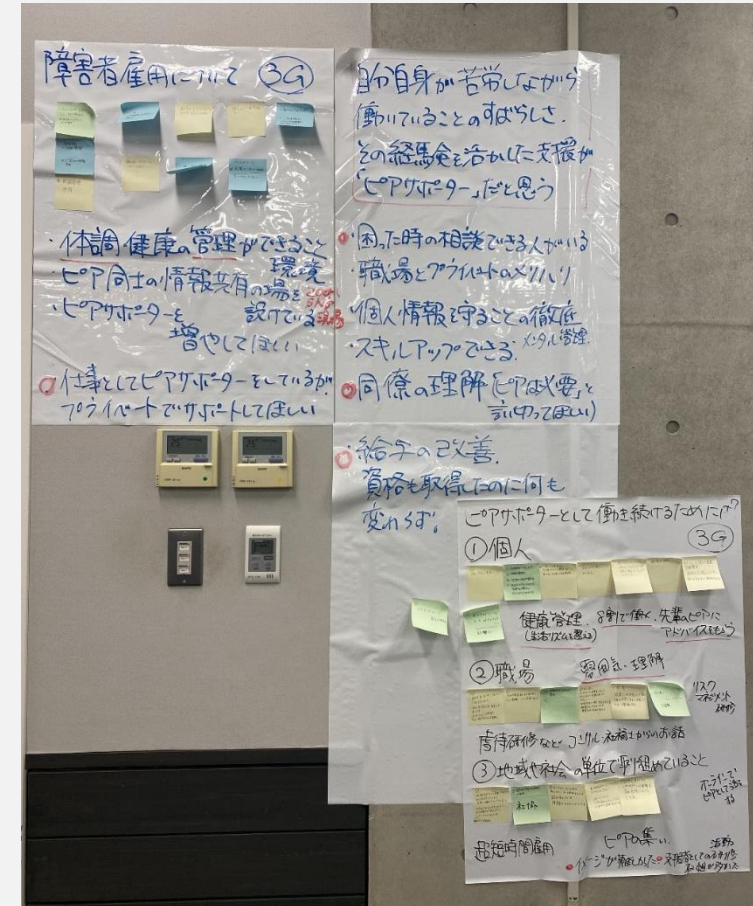
- 講義では、当日に配布する資料（パワーポイントの資料と、国の研究班が作成したテキスト）を使用します。
- 講師は、会場前方のスクリーンにパワーポイントを映写して、講義を進めます。



- 進行の関係上、講義中も、演習に適した机のレイアウトで受講いただきます。
「体勢がしんどい」、「見えづらい」といった場合は、その都度近くのスタッフに声をかけてください。

「演習」における注意事項①

- 演習は、5～6名のグループに分かれて行います。
- 「**個人ワーク**（一人で考える時間）」や、「**グループワーク**（同じグループのメンバーに、自分の考えを伝えたり、メンバーの考えを聞いたりする時間）」、「**発表**（グループ内で出た意見を会場全体に発表する時間）」があります。
- 演習中は、付箋や記録用紙に記入することが多いです。



「演習」における注意事項②

- ピアサポート活動には、**自分自身の体験**を開示することがあります。
- グループワークでは、ピアサポート活動を実践的に理解していただくために、ご自身のこれまでの経験や、考え、強み等、自分自身のことを話していただく場面があります。
- また、他のグループメンバーのいろいろな意見を聞くことで、受講者自身の学びを深めることを大切にしています。



⑥ 合理的配慮について

受講者への合理的配慮について

- 会場内には、エレベーターや車いす用のトイレがあります。
- 車いすでの移動に十分なスペースがあります。
- 休憩の回数や休憩の長さには余裕を持たせています（詳細は、「【参考】昨年度のカリキュラム」のスライドを参照）。
- 会場には駐車場があります（駐車台数に限りがあります。公共交通機関での移動に差支えがない方は公共交通機関でお越しくください。また、車の利用が必要な方は、受講申込の際に必ずお知らせください）。
- その他、配慮すべきことがありましたら、受講申込の際にお知らせください。

※スタッフは研修の運営に集中しており、介助はできません。
研修内容をご確認いただき、介助を要する方は、必ず介助者をご同行ください。